

日付：2021年5月15日（土）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	認知症 万一の事故に備え 賠償責任補償、 について	日経 27 認知症・ 損害保険	<ul style="list-style-type: none"> 認知症患者が事故を起こし損害賠償を求められたときの備えに関する記事 なぜなら、認知症患者の事故が近年増加傾向であり、患者本人だけでなく、認知症の症状が進んで本人に責任能力がないとされると家族に賠償責任が及ぶ可能性があるため 例として水漏れ事故の賠償の実例を掲載。軽度の認知症患者がシャワーを止め忘れ、下の階に水漏れ。約30万円を支払う必要。ほかにも、誤って他人の物を壊したりケガをさせたりした場合や、徘徊(はいかい)で線路に立ち入って電車を止めたりするケースなど懸念 こうした賠償に備える手段として関心を集めるのが、損害保険会社の個人賠償責任補償。 火災保険や自動車保険などの特約として加入するのが一般的で、賠償費用が保険金として支払われる。加入者の家族が起こした事故も補償する。個人賠償責任補償は従来もあったが、認知症に対応して大手損保は補償の範囲を拡大 認知症の患者は2025年に約700万人。65歳以上の約5人に1人になる見通し(厚労省) 	<ul style="list-style-type: none"> 話題として提供 個人賠償責任補償の加入状況を確認し、訴求まで また、認知症関連の保障のニード喚起 さらには、介護関連の保障まで波及等
2	緊急事態、 北海道・岡山・広島も について	日経 1 大見出し ・採用	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態宣言は、既に宣言をしている東京、大阪、京都、兵庫、愛知、福岡に、北海道、岡山、広島を追加。5月16日から31日まで 重点措置は、千葉、神奈川、埼玉、岐阜、三重、愛媛、沖縄に、群馬、石川、熊本の3県を加える。3県が6月13日、残りは5月31日まで 	<ul style="list-style-type: none"> 本日の大見出しとして情報をアップデート 採用候補者の就業の現況を確認と最新化
3	モデルナ製ワクチンの 有効性、遜色なく について	日経 7 コロナ・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスのワクチンについて、米モデルナ製と英アストラゼネカ製の承認の可否を近く判断。モデルナ製は承認を前提に、24日からの東京都と大阪府の接種で使用予定 発症を予防する効果はファイザー製で95%、モデルナ製で94%と同程度で、非常に高い アストラゼネカ製は、まれな副作用として血栓の発症が報告されており、各国の対応に差 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ関連の最新の話題 医療保障の最新化や拡充 万が一(副作用)への備えも含め訴求
4	その他 TOPIX	介護 税金 日経2 日経29	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険料 初の6000円台 ~⇒2021~23年度の65歳以上の介護保険料が全国平均で月6014円。制度開始から2倍 住民税、高所得者に重く ~⇒住民税の計算が変わる影響等掲載。公的年金等控除が減り、基礎控除が10万円増える等 	

市況情報

日経平均/前日比	28,084.47/ 636.46	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,883.42/ 34.38	国債(5年)/前日差	-0.095%/ ▲0.005
ダウ平均	34,382.13/ 360.68	国債(10年)	0.080%/ ▲0.010
上海総合指数	3,490.38/ 60.84	米国債(10年)	1.624%/ ▲0.035
ドル円	109.38-39 28銭高	中国国債(10年)	3.150%/ ▲0.030

今日は何の日

- ヨーグルトの日
- ストックングの日
- 国際家族デー

ヨーグルトを研究したロシアのメチニコフ博士の誕生日。明治乳業が制定したが、現在では特にイベントは行っていない。メチニコフ博士はブルガリアに長寿者が多いのはヨーグルトに含まれる乳酸菌のためであること突き止めた。また、免疫に関する研究によりノーベル生理学・医学賞を受賞

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：豊かな感性と包容力を持つ現実主義の人

長所

- 独創性がある
- 責任感が強い
- 理解力や洞察力に優れる

短所

- 人情に弱い
- 気持ちの浮き沈みが大きい
- 自分の世界に閉じこもる

誕生日花：ドクダミ

花言葉：野生・白い追憶

誕生日
カラー
緑色



本日の深掘りウォッチ：認知症の必要性

認知症の患者数は、**予備軍を含めると、65歳以上の約4人に1人**といわれており喫緊の課題です。日本は、世界の各国と同様に、**国家戦略として「認知症」を対策**しようとしています。それでも、予算の関係や周知等の課題もあり、『認知度』は低く、**身近であるという認識は低い**といえます。**本来であれば、「社会保障」として対応**すべき問題ですが、できていないのも現状。そんな**社会保障としてのすき間を民間（生命保険会社）にゆだねられている**中、自分の大切なお客さまには、しっかり保障として検討していただき、**最良の選択をしていただきましょう！**自分が守らなければ、ほかの人（会社）が機会を得ることに!!

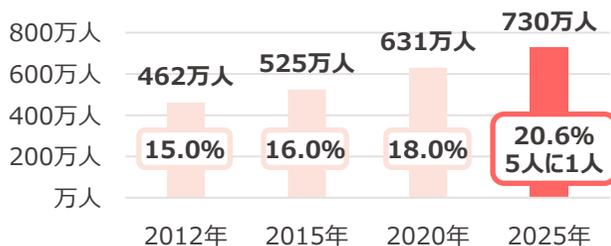
認知症の保障の必要性を3ステップで説明

1 認知症が身近であることを説明

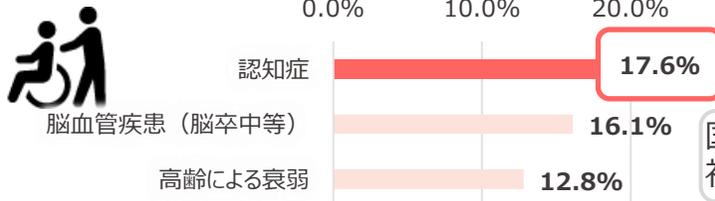
キーワード

- 65歳以上の方の5人に1人（2025年）
- 介護の原因の1位

■ 認知症高齢者の将来推計※1



■ 介護が必要となった主な原因の構成割合※2



2 国家で対策が検討されている事実をお伝え

キーワード

- 国も真剣に考えているんです
- 日本だけではなく、世界共通の課題

■ 日本の国家戦略※3

日本の認知症に対する国家戦略の概要
 ・ 認知症施策推進大綱（2020年6月18日）



■ 世界の国家戦略（認知症）※4

日本	認知症施策推進総合戦略
米国	国家アルツハイマー計画
英国	国家認知症戦略

国も真剣に課題として認識しているんですね
 社会保障の一つとして、考えていただきましょう!

3 お金がかかることを認識してもらう

キーワード

- 月平均78,000円
- 平均介護期間は4年7カ月
- トータルおおよそ500万かかる



■ 介護期間※5

平均4年7カ月

介護期間	割合 (%)
6カ月～1年未満	7.4%
1～2年未満	12.6%
2～3年未満	14.5%
3～4年未満	14.5%
4～10年未満	28.3%
10年以上	14.5%

■ 介護費用（月額）※6

平均月額78,000円
 （+一時金の約69万と合わせて約**500万**）



提案へ

4

参考)※1,3,4…厚生労働省「認知症施策」/※2…厚生労働省「国民生活基礎調査」/2019年、※5…生命保険文化センター「生命保険に関する全国実態調査」/平成30年度、※6…生命保険文化センター「生命保険に関する全国実態調査」/平成30年度

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考させていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいようお願いいたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております (<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2021 k's らぼ株式会社